

変革型リーダーシップにフォロワーシップ！

(前期生徒総会開催します)

5月30日(金)

「ピンチをチャンスに変えられるのはメンタルの強い人間」勝負の世界ではよく言われています。その言葉を話されていたのが園田学園女子大学教授の荒木香織さんです。荒木さんがジョーンズHCに請われてメンタルコーチに就任したのは2012年で、日本代表選手には「世界と互角に戦うなんて、どうせ無理」というネガティブな思考が色濃かったようです。荒木さんがまず行ったのが、リーダー格の選手を6人から8人ほど選び、そのメンバーのマインドセットを変えること、すなわち「リーダーズグループ」という方法でした。荒木さんの著書『リーダーシップを鍛える ラグビー日本代表「躍進」の原動力』（講談社）でも紹介されていますが、チームに変革をもたらすことができるよう、ほかの選手たちに働きかけられるリーダーシップを植え付けていきました。荒木さんは、「リーダーシップは素質ではなく、スキルなんです」と話されています。例えば、ラグビー日本代表の選手らが磨いた変革型リーダーシップには、心がけていけば磨ける「4つの要素」があります。



- ① リーダーが倫理、道徳にのっとった言動を遂行することで生まれる「理想的な影響力」
- ② フォロワーに対し、任務の大義を明確にして、有能感を引き出し、内発的動機付けを目指す「モチベーションの鼓舞」
- ③ 自身や組織の「当たり前」を変えることで変革をもたらす「思考力への刺激」
- ④ 各々に興味を示し、能力やニーズを理解しながらコミュニケーションを図る「個人への配慮」 参考にして欲しいと思います。（引用：荒木香織「リーダーシップを鍛える ラグビー日本代表「躍進」の原動力（講談社）」より）

本日六校時に生徒総会を実施します。生徒総会は生徒会や各委員会さらには各クラスの1年間の活動方針や目標を決める大切な会で、生徒たちが自分たちで自分たちの学校を創っていく自治活動の柱となるものです。

2025年度青垣中学校スローガン「^{えま}笑真 ~Colorful & No limit~」

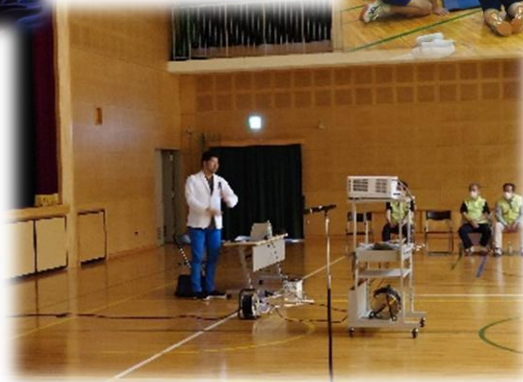
今年度の生徒会スローガンは「笑真 ~Colorful & No limit~」です。笑真には、全校生が笑顔で過ごせるようにしていこう、自分たちで物事の意味や価値を考えて真の、偽りのない行動をしていこうという意味を込めています。

「Colorful」はたくさんの色、「No limit」、限界はないという意味を持っています。自分の個性を出し、目標の限界を無くすことや今までの先輩方が築き上げてきた伝統をより幅広くのばしていこうという意味を込めています。そして、私たち青垣中学校は、地域に誇れる青中生をめざしています。地域に誇れるようになるには、1つ目全員が笑顔で過ごす。2つ目、地域の方に自分からあいさつをしていく。3つ目、きまりを守って生活することが必要だと考えています。1つ目の全員が笑顔で過ごすには、自分の意見がしっかりと見えたり、それを周りが認め合える集団や雰囲気を作

作っていくことが大切です。認め合える集団や雰囲気にするため自分自身の行動や発言を考えていきましょう。2つ目の地域の方への挨拶は、まず学校で自分から進んで挨拶できるようにして、それをレベルアップさせていくことが大切です。スローガンの「no limit」にもあるように挨拶には限界はありません。誰にでも、いつでも、挨拶できるように日々の学校生活から習慣づけて行きましょう。3つ目のきまりを守って生活することは、全員が気持ちよく過ごすために必ず必要です。1人でもきまりを破ってしまうと集団のまとまりが失われてしまいます。個性を出すこと、限界を無くすことは大切ですが、守るべきことは必ず守れる青中生になっていけるようにしましょう。これから一年間「笑真～ Coloful & No limit ～」を意識し生活していきましょう。

○昨日の2年生AED講習会の様子

5月29日（木）



○前期生徒総会

5月30日（金）

